



行人台エディブルガーデン通信 EDIBLE GARDEN

Vol. 1

ハワイ通りで“食べられる景観”をつくろう！



イメージ画像

ハワイ通りで、食べられる景観（エディブル・ランドスケープ）の活動が始まります！「エディブル」は「食べられる」という意味。“食べられる景観”とは、野菜やハーブなど、食べられる植物を使った景観のことで、美しい景観づくりだけではなく、人と人のつながりづくりにも役立つと言われています。

今年の活動は「準備とアイデアづくり」をします。地域みなさんと「食べられる景観」について学び、「何を植える？」「どのように使う？」を話し合い、来年春から始まるガーデンづくりに向けて計画を進めます！歩道の花壇を活用して、地域の皆さんと一緒に育てる新しいまちの風景「エディブルガーデン」に参加しませんか？

令和7年活動予定 7月 松戸EDIBLE WAY見学ツアー、10月・12月・3月 ガーデンプランづくりワークショップ

可能性いっぱい！エディブルガーデンでできること



「エディブルガーデン」では、野菜やハーブ、花を地域の皆さんと一緒に育てます。植物を育てたり、収穫したり、一緒に食べたり、ハーブティーを飲んだり・・・いろいろな楽しみがあります！子どもも大人も大歓迎！わくわくするアイデアを持ち寄って「エディブルガーデン」をつくりましょう！



- ・緑を育てることで人と人がつながる
- ・多世代で交流することで新しいコミュニティが生まれる



まちで野菜やハーブ花を育てる



- ・植物の育て方を学ぶ
- ・子どもたちの食育に
- ・地域環境を学ぶ



育てた野菜やハーブを収穫して食べる



- ・食べられる景観を見て楽しむ
- ・ハーブや植物を使ったワークショップを開催



「行人台エディブルガーデン（仮称）」の活動は、北小金地区で進められている「北小金駅周辺地区都市再生整備計画」の一環である「行人台緑地整備事業」として実施されます。令和7年度は、1年を通じて、見学会や、計画づくりのワークショップを実施し、地域みなさんの声を取り入れながら、令和8年度から花や野菜を育てる活動を始めます。松戸市みどりの基本計画のテーマである「みどりと暮らす豊かさを実感できるまちづくり」の実践の場として、みどりと人・暮らしを結び、人と人がつながることで、地域住民の交流、地域コミュニティの場をつくりることが目的です。

「エディブルシティ：都市を耕す」上映会& エディブルガーデン説明会

活動
第1弾！



映画「エディブルシティ：都市を耕す」（英語字幕）／56分

日時
2025年
5月25日(日)
10:00~12:00

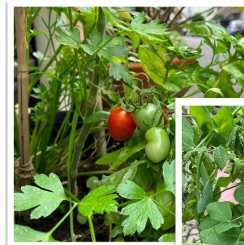
「エディブルシティ：都市を耕す」上映&エディブルガーデン説明会

- 会場：小金市民センター・ホール
(小金きよしヶ丘3-1-1)
- 参加費無料
お申し込み不要(定員100名)
【お問合せ先】松戸市みどりと花の課
◇電話番号:047-366-7378
◇メール:mcmidori@city.matsudo.chiba.jp

米国・西海岸の“食べられる景観”づくりを描いたドキュメンタリー映画を上映！地域でのガーデン活動やコミュニティづくりのヒントがたくさん詰まっています。映画の後は、行人台エディブルガーデンのスケジュールや進め方を紹介します！

EDIBLE WAY (エディブルウェイ) プロジェクトとは

はじめまして
エディブルウェイです



JR松戸駅から千葉大学松戸キャンパスまでの地域の沿道で、食べられる景観(エディブル・ランドスケープ)づくりを進めるプロジェクトです。園芸活動、植物クラフトなどを通じ、地域で学び合う場や、多世代交流の機会をつくり、ゆるやかなコミュニティづくりを目指しています。行人台エディブルガーデンでは、エディブルウェイプロジェクトの運営を担う「生活と園藝舎」が活動をサポートします！